

宮城県福祉サービス第三評価結果

1 第三者評価機関名

株式会社 福祉工房

2 施設・事業所情報

名称：アスク山田かざとり保育園	種別：保育所
代表者氏名：相澤 美香	定員（利用人数）：80 名
所在地：仙台市太白区山田北前町6番32号	
TEL：022-307-1870	ホームページ：
【施設・事業所の概要】	
開設年月日 平成 28年 4月 1日	
経営法人・設置主体（法人名等）：株式会社 日本保育サービス	
職員数	常勤職員：14名 非常勤職員 6名
専門職員	（専門職の名称）12名 看護師 1名
	保育士 名 事務他 1名
	栄養士、調理師 4名
施設・設備の概要	（居室数）6室（保育室） （設備等）
	遊戯室、調理室、相談室、事務室

3 理念・基本方針

- ・安全&安全を第一に
- ・いつまでも思い出に残る施設であること
- ・本当に求められる施設であること
- ・職員が楽しく働けること

4 施設・事業所の特徴的な取組

- (園目標)
- ・おともだちを大切にし、思いやりのある子ども
 - ・よく見つめ、自分で行動できる子ども
 - ・自然を大切にする、やさしい子ども

5 第三者評価の受審状況

評価実施期間	平成28年10月11日（契約日）～平成29年3月31日 （評価結果確定日）
受審回数（前回の受審時期）	1回（平成 年度）

6 総評

<p>◇特に評価の高い点</p> <p>○食育への取り組み</p> <p>今年度開園であり、食育を通し、子どもたちが園になじむ取り組みを行なっていると同時に、食育を通し保護者との関係作りを目指した取り組みを行なってきた。食事の準備や片づけの手伝い、手作りのおやつや行事食、季節ごとの旬の物、保護者への献立表の配布やレシピの提供等により、子どもたちが園に慣れ親しんできている様子がアンケート等からも伺える。</p> <p>○子どもたちの状況を配慮した取り組み</p> <p>子どもたちは公道を並んで歩くことや、手を繋いで歩くことに慣れておらず、地域との交流を優先し外出した場合、事故につながる恐れもあり、今年度は公道を安全に歩けるようにすることを優先し、来年度においては近隣にある消防署や隣接する高齢者施設等との交流を計画する等、子どもたちの状況に対応した取組みが行なわれている。</p> <p>◇改善を求められる点</p> <p>○中長期計画と事業計画の策定</p> <p>開園1年目でもあり、中長期計画は未完成であり、事業計画は本部での作成となっている。来年度は、理念や園目標をもとに園としての課題や重点的取り組みを組み込み、中長期計画や年度の事業計画を作成し、保育内容について職員や保護者に周知し、園の理解を深めていく取組みが期待される。</p> <p>○地域との連携に基づく安全への取り組み</p> <p>開設間もないが、安全への取り組みは積極的に行なわれており、外出時のココセコムの携帯やセキュリティカード、監視カメラの設置等が行なわれている。更に、今後地域との連携を深め、地区の消防や警察、福祉団体等を含めた訓練等を計画、実施していくことが期待される。</p>

7 第三者評価結果に対する施設・事業所のコメント

<p>・今年度の4月に開園し自然豊かな地域性を生かし、食育に力を入れる事を目標に保育活動を取り組んできました。また集団生活が初めての園児が多く給食の味に慣れず偏食が多い事から、園内研修テーマを『子ども』と『食』にし、職員全員で食育の大切さを学びました。</p> <p>次年度は、地域との交流を深めるため、散歩や行事へのご招待や近隣にある他施設への訪問等を取り組んでいきたいです。また、保護者の方々からの貴重なご意見を大切にし、子どもたちにとって良い環境になるように、これからも職員一同力を合わせていきます。</p>

8 各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙のとおり（施設の区分に応じ福祉サービス第三者評価結果票を添付する。）（様式2－第三者評価機関公表用）

(別紙)

福祉サービス第三者評価結果票（保育所版）

※ すべての評価細目（69 項目）について、判断基準（a・b・c の 3 段階）に基づいた評価結果を表示する。

※ 評価細目毎に第三者評価機関の判定理由等のコメントを記述する。

評価対象 I 福祉サービスの基本方針と組織

I-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
I-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	I-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	a (b)・c
＜コメント＞ 法人(株)日本保育サービスの運営理念、保育目標はパンフレット、「入園・進級のしおり」、事業計画書等に記載され、保護者には入園前の説明会や新年度の懇談会等で配布説明が行なわれている。職員にも入社時に配布説明が行なわれ、年度の初めの職員会議などで確認が行なわれている。法人の保育目標等をもとに、園目標が策定され、同様に保護者や職員への配布説明が行なわれている。運営理念や保育理念に関して資料により使われる文言や内容が多少異なっており、統一していくことが望まれる。		

I-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	(a)・b・c
＜コメント＞ 毎月法人本部で行われる、園長ミーティングや、仙台市連合保育所会議、太白区保育園長会等を通じて、社会的な環境や地区にける保育環境に関する情報を得ており、職員会議を通じて職員へ伝達されている。		
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	a (b)・c
＜コメント＞ 保育環境の変化に伴う、園としての課題は、職員会議で話し合われているが、更に職員への周知と、具体的な対応に関する話し合いが期待される。		

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	a (b)・c
<コメント> 中長期計画は、平成28年度から32年度までの5カ年間における目標が設定されているが、昨年度開園したばかりでもあり、今回は28年度の取組みのみ記載している。園目標をもとに中長期的取組みを策定し、職員等に周知していくことが望まれる。		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	a・b・(c)
<コメント> 単年度の事業計画と中長期計画との連動が取れておらず、園目標、中長期計画、単年度事業計画と連動した具体的取組みを策定していくことが望まれる。		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	a・b・(c)
<コメント> 今年度は、開設年度でもあり、本部での策定となっている。来年度からは、園目標や中長期計画をもとに、園としての課題を取り上げ、職員との話し合いを行い、策定していくことが望まれる。		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、利用者等に周知され、理解を促している。	a (b)・c
<コメント> 事業計画は玄関にファイルされ、保護者が常時閲覧可能となっている。事業計画に関する説明は特に行われてはいない。事業計画に園としての年度の取組みを記載し、保護者への配布説明を行なっていくことが期待される。「入園・進級のしおり」に基づき、年間での行事などに関しての保護者への説明は行なわれているが、園の年度における重点的取組みを事業計画に記載し、説明していくことが望まれる。		

I-4 福祉サービスの質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 福祉サービスの質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	(a)・b・c
<コメント> 法人全体としての取組みとして、毎年第三者評価を受審することが予定されており、今回も、開園一年目ではあるが受審し職員参加による自己評価を行っている。園における行事の		

後に、保護者からのアンケートを行い職員会議で課題点の話し合いが行われている。保護者とは年2回の面談や運営委員会、懇談会を通して、保護者から意見をいただき、改善すべき課題を把握している。		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取り組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	a・ b ・c
<p><コメント></p> <p>職員会議で保護者からの意見に対しての改善が話し合われ、具体的な取り組みが行なわれている。第三者評価における課題も今後、職員会議などで話し合い、具体的な改善計画を立て、取り組んでいくことが期待される。</p>		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 管理者は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	a・ b ・c
<p><コメント></p> <p>職務分掌が策定され、職員には入社時に説明され、事務所に保管され、職員は常時閲覧可能となっている。又、本部で策定されている“保育士育成ビジョン”には園長や主任の役割が明記され、職員への説明がなされている。更に、園だより等の広報誌を通じ、園長としての取り組みを保護者等へ表明していくことが期待される。</p>		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	a ・b・c
<p><コメント></p> <p>毎月行われる、本部での園長ミーティングにおいてコンプライアンスに関する話が行われ、又、仙台市などでの研修においても法令に関する話が行われている。園長は、研修後職員会議で職員に対し必要な資料を配布し説明を行っている。又、関連する法令に関する資料はファイルされ事務所で職員が閲覧できるようにしている。</p>		
Ⅱ-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ-1-(2)-① 福祉サービスの質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	a・ b ・c
<p><コメント></p> <p>毎月行われる職員会議で各職員から、現状での園の課題などについての話し合いが行なわれ、又、定期的に行われる職員との面談においても、現状の課題についての話し合いが行なわれている。更に、事業計画等において課題を取り上げ具体的な改善計画へと結び付けていくことが期待される。</p>		
13	Ⅱ-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	a ・b・c

<p><コメント></p> <p>園長は職員会議で職場環境に関する話し合いを行い、具体的な課題の把握に努め改善に結びつける取り組みを行っている。又、園内に通常業務とは別の委員会を設け、保育業務以外の業務に関して担当を決め、効率よく業務が遂行できる取組みが行なわれている。又、職員の有休や残業を管理し、職員の希望をいれ、勤務シフトを作成し、業務が円滑に行く取組みを行っている。</p>	
---	--

II-2 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
II-2-(1) 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>翌年度の利用者受け入れの人数をもとに本部との話し合いにより、翌年度の職員の配置を確定し、本部へ職員の確保が依頼されている。欠員等が発生する場合も本部への依頼を行い、職員の確保に努めている。職員定着への取組みとして、職場内におけるコミュニケーションを通じ良好な人間関係を保つ取組みが行なわれている。</p>		
15	II-2-(1)-②総合的な人事管理が行われている。	a Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>法人として“保育士育成ビジョン”が策定され、各階層別、業務別に求められる資質等が明確化されており、これらをもとに年2回自己評価が行われている。人事考課は職員による自己評価をもとに園長による1次評価、スーパーバイザーによる2次評価、本部での最終評価が行われ、賞与等に反映されている。職員へのフィードバックは行なわれておらず、園長も結果については把握していない。職員へのフィードバックを検討していくことが望まれる。</p>		
II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>園長及び主任が残業や有給に関する管理を行い、職員のシフトに反映し、職員間でのバランスを取っている。メンタル面での管理として、本部(業者)からチェックシートが配布され、職員による自己チェックが行なわれ、本人へ直接結果は知らされている。必要に応じて、職員は産業医への受診を行なう仕組みが作られている。福利厚生に関しては、従来行われていたリゾートクラブへの加入は、利用数も少ないこともあり停止しているが、その他、年6回の職員懇親会への補助や、サークル活動への援助等が行なわれている。</p>		
II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>組織として期待する職員像は明確となっている。自己評価や、職員による年間研修計画において、職員の目標が記入され、年3回の面談を通して、目標に対する取組み状況などが確認されている。</p>		

18	II-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>質の向上に関しては法人の運営理念や園の中長期計画で取り上げており、期待される職員像も明確となっている。研修は、法人における階層別研修や自由研修、園における園内研修、仙台市における研修、外部研修等への参加が行われており、園内研修に関しては職員との話し合いのもと、年間でのテーマが設定されている。仙台市の研修に関しては年間のテーマ、スケジュールが明確となった時点において、受講させるべき職員への指示が出されている。</p>		
19	II-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>職員の資格やスキルは把握されており、必要に応じた研修を受けるよう取り組まれている。外部研修等は全職員へ情報が提供され希望する職員が受講できるようになっている。</p>		
II-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	II-2-(4)-① 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>開園1年目でもあり今年度の受け入れは行われていない。来年度は2校2名の受け入れが予定されており、受け入れマニュアルが策定され目的や意義等も明記されている。受け入れ窓口は主任となっており、指導者研修も行なわれている。受け入れに際しては保護者への情報の提供を行っていくことも期待される。</p>		

II-3 運営の透明性の確保

		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>法人は上場企業でもあり、事業全体の公表は行なわれている。園もホームページが作られ、活動状況が公開されている。第三者評価についても公表が予定されている。苦情に関しても公表を行うこととなっている。園における情報の地域への発信はまだ取り組まれておらず、近隣にある、市民センター等を利用するなど今後の取組みが期待される。</p>		
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>園における事務や経理に関する処理は法人のルールに従い行われており、毎月法人からの監査が行なわれている。</p>		

II-4 地域との交流、地域貢献

		第三者評価結果
II-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	II-4-(1)-① 利用者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>地域との連携は、法人の保育目標や園の中長期計画で述べられている。地域における病院等の社会資源はリスト化され保護者からの問い合わせに常時答えられるようになっている。近隣にある消防署や法人の他園との交流を行ったが、地域の人々との交流は現状ではあまり行われていない。現状では園児が公道を安全に歩けることを優先し準備している。</p>		
24	II-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>今年度は開園1年目でもありボランティアの受け入れは行われていない。受け入れのためのマニュアルは作成されており、受入れの意義や目的についても記載されている。来年度より受け入れを予定しており、主任が窓口となっている。</p>		
II-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	II-4-(2)-① 福祉施設・事業所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	(a)・b・c
<p><コメント></p> <p>定期的な会合は行っていないが、区役所、保健所、児童相談所などは必要に応じて連携が取れる体制となっている。</p>		
II-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	II-4-(3)-① 福祉施設・事業所が有する機能を地域に還元している。	a・b・(c)
<p><コメント></p> <p>地域への園庭開放を予定しているが現状ではまだ開放は行っていない。入園希望者の来園の際に園庭を開放し保護者への育児相談が行われている。今後、地域のニーズを踏まえた取り組みを行ない、地域との連携を深めていく取り組みが期待される。</p>		
27	II-4-(3)-② 地域の福祉ニーズにもとづく公益的な事業・活動が行われている。	a・(b)・c
<p><コメント></p> <p>地区における保育園の園長会議等を通じ、地域の情報は得ているが、地区のニーズに対応した事業までは取り組まれていない。今後、障がい児の受け入れは行う予定であるが、一時保育等に関しては、職員の確保が現状では厳しく目途はたっていない。地域との関係に関して、園としての取り組みを検討していくことが望まれる。隣接して大規模な高齢者施設の開設が予定されており、ここの連携等を検討していくことも期待される。</p>		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 利用者を尊重した福祉サービス提供について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 保育園の基本姿勢は保育理念、園目標を基に利用者には「入園・進級のしおり」に明記し入所時に説明、周知している。職員には園目標を事務室に掲示して周知している。子どもを尊重する姿勢は誓詞「子どもが笑顔でいる・・・」が配布され職員は常時携帯している。		
28	Ⅲ-1-(1)-② 利用者のプライバシー保護等の権利擁護に配慮した福祉サービス提供が行われている。	a・Ⓑ・c
<コメント> 本部作成の業務マニュアルは場面毎に作成されているが、プライバシー保護に関する留意事項等が記載されていないが、日常においては排泄、着替え等では配慮をしている。		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して福祉サービス選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
<コメント> ホームページ、パンフレットが作成され、見学を希望する保護者には園長がパンフレットを基に丁寧に対応している。		
31	Ⅲ-1-(2)-② 福祉サービスの開始・変更にあたり利用者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
<コメント> 保育の開始時には保護者に分かりやすいように「入園・進級のしおり」をもとに説明している。又、保護者からの同意署名を頂いている。		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 福祉施設・事業所の変更や家庭への移行等にあたり福祉サービスの継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 保育園の変更を行う時の引継ぎ文書は原則として作成していないが、希望があれば保護者の了解のもとに、作成することもある。		
Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<コメント> 行事後にアンケート調査を行い次回の行事に活かしている。運営委員会が設置されていて行事、園の取組の感想を話し合う機会をつくっている。運営委員会の様子は園便りで参加しない保護者にも公表している。		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	Ⓐ・b・c

<p><コメント></p> <p>苦情解決に関するマニュアルが作成されており、「入園・進級のしおり」に園での苦情の受付、第三者委員、法人での受付等を明記し保護者に周知している。</p>		
35	Ⅲ-1-(4)-② 利用者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、利用者等に周知している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>相談や意見は、日常は送迎の時の対話、連絡帳で対応している。意見や相談がある時は相談窓口と相談室が整備されている事を伝えている。</p>		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 利用者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>意見箱の設置、行事後のアンケート調査が実施され、職員会議で検討して保護者に「園だより」で報告している。</p>		
<p>Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。</p>		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>事故発生の対応マニュアルが作成されて職員に周知されている。外部からの侵入者や防犯の為、玄関の扉はオートロックで保護者にはICカードが配布されている。監視カメラの設置、園外活動には「ココセコム」の携帯を職員に義務づけている。防犯訓練を年2回実施している。毎日園の遊具、設備の安全を点検し記録している。</p>		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における利用者の安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>感染症の予防と発生時の対応マニュアルを作成し、職員に周知している。保護者への情報は毎日各クラスに掲示している。特定の感染症に罹った場合は医師の許可を得て「登園届」を園に保護者が記入して提出する取組をしている。</p>		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における利用者の安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>防災計画を整備して、年2回業者による消防用設備点検を実施している。毎月の避難・消火・通報訓練を実施、報告書を作成して次回の訓練に活かしている。地域の消防署、警察、福祉団体等の参加での訓練も望まれる。</p>		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

<p>Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。</p>		
40	Ⅲ-2-(1)-① 提供する福祉サービスについて標準的な実施方法が文書化され福祉サービスが提供されている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p>		

<p>指導計画には標準的な実施方法に沿った保育が行なわれる事が記載され、職員への研修も行なわれ、日常的にファイルされている。更に、職員には個別の指導等で周知、徹底して行くことも望まれる。又、支援が標準的な実施方法に基づいて行なわれているか、会議で確認はされているが、組織的な仕組みとして行くことが望まれる。</p>		
41	<p>Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。</p>	a <input checked="" type="radio"/> b • c
<p><コメント></p> <p>指導計画は年齢に応じて月1回、季節毎に見直ししている。職員や保護者からの意見や提案に基づき指導計画の見直しを行なっていく仕組みが望まれる。</p>		
<p>Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。</p>		
42	<p>Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく個別的な福祉サービス実施計画を適切に策定している。</p>	<input checked="" type="radio"/> a • b • c
<p><コメント></p> <p>担当保育士が実施計画を作成している。子どもの児童票、日々の状況が法人独自のアセスメント手法でおこわれ、カリキュラム会議で話し合い、実施計画を策定している。</p>		
43	<p>Ⅲ-2-(2)-② 定期的に福祉サービス実施計画の評価・見直しを行っている。</p>	a <input checked="" type="radio"/> b • c
<p><コメント></p> <p>毎月の見直しにおいて標準的な実施方法に反映すべき事項、現状の福祉サービスでは十分実施できないニーズ等、福祉サービスの質の向上に関わる課題については本部での決裁のもと見直しを行なっていく仕組みとなっている。</p>		
<p>Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。</p>		
44	<p>Ⅲ-2-(3)-① 利用者に関する福祉サービス実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化している。</p>	<input checked="" type="radio"/> a • b • c
<p><コメント></p> <p>指導計画にそって、保育が実施され、子どもの状態がどのように推移したかが記録されている。パソコンに入力し、記録ファイルの回覧で共有している。</p>		
45	<p>Ⅲ-2-(3)-② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。</p>	<input checked="" type="radio"/> a • b • c
<p><コメント></p> <p>個人情報保護規程は保育サービスの提供およびそれに付随する運営管理業務の目的に利用すると明記されている。児童票の作成と就学先への「保育所児童保育要録」の作成を行っている。原則開示は行っていないが保護者から自己情報開示請求があった場合は個々に対応する事を保護者には「入園・進級のしおり」に明記し周知している。</p>		

評価対象 A 福祉サービスの内容

A-1 保育所保育の基本

A-1-(1) 養護と教育の一体的展開

46	A-1-(1)-① 保育所の保育の方針や目標に基づき、発達課程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した保育課程を編成している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>保育理念、園目標に基づいて全職員が参加して保育課程が編成されている。年齢にあっているかクラス担任の意見を反映して、保育課程の評価、改善がおこなわれている。</p>		
47	A-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>乳幼児保育のねらいは保健的な安全な環境作り、常に体の状態を細かく観察し、疾病や異常は早く発見して快適に生活できるように保育課程を作成している。特定の保育士が担当して、保護者とは送迎時の対話や連絡帳で信頼関係を作り保護者からの相談に応じるようにしている。</p>		
48	A-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、内容や方法に配慮されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>指導計画書を基に、感染症にかかりやすい時期なので日常の観察と、自分でやろうとする気持ちを尊重し一人ひとりの子どもの育ちに合わせて、食事、着脱の基本的な生活習慣が身につくように配慮している。栄養士、調理師は食事は食べやすいか、定期的に巡回している。</p>		
49	A-1-(1)-④ 3歳以上児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>3歳児以上の子どもは「ごっこ遊び」でルールを守らないと遊びが成り立たない事を保育士は伝え、楽しく遊べるように支援している。又、異年齢保育で年上の友達とあそぶきっかけを作る等の環境を作っている。5歳児、6歳児は安心感を持って情緒の安定を図り、自分でできることを広げ、周りの人たちに対する親しみと集団の中で自己主張したり、人の立場を考えて行動する事等に配慮している。</p>		
50	A-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、保育の内容や方法、保護者とのかかわりに配慮されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>新しくできたばかりの保育園なので保育士は年長担当者がいない。これからの課題としては小学校、行政、その他専門職も含めた地域の連絡会に参加していくことが望まれる。</p>		
A-1-(2) 環境を通じて行う保育		
51	A-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>室温湿度の調整、換気、部屋の明るさ、音や声の大きさに配慮し、心身の健康と情緒の安定が図られる様に環境が整備されている。子どもの発育にともなって環境の見直しを行なっていくことも期待される。</p>		

52	A-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ積極的な活動ができるような環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>指導計画書をもとに、基本的な生活習慣が習得できるように保護者と情報交換して、家庭での生活状況や生活リズムを考慮した環境を整備し、支援をしている。</p>		
53	A-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>1日の流れとして登園後9:00までと16:30からの合同保育の時間が作られている。</p>		
54	A-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかかわれるような人的・物的環境が整備されている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>散歩マップができていますが、2歳児等は体験していない。集団経験が少なく安全なルールが身につけていないため実施していない。春以降に取り組む予定となっている。</p>		
55	A-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>子どもが作成した絵や作品が展示され、保育環境に活かされている。3歳児以上の子どもが2歳児の子どもに絵本の読み聞かせ等をおこなっている。「すぷらうと」を取り入れ、歌や体で表現する機会を作っている。楽器等の使用はこれからの課題となっている。</p>		
A-1-(3) 職員の資質向上		
56	A-1-(3)-① 保育士等が主体的に自己評価に取り組み、保育の改善が図られている。	a・Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>法人本部で定めた自己評価表で年2回取り組んでいる。自己評価に対し園長面談が行なわれているが、自己評価に対するフィードバックはない。保育実践の振り返りで意識向上が図れるような配慮が望まれる。</p>		

A-2 子どもの生活と発達

A-2-(1) 生活と発達の連続性		
57	A-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>子どもの権利を考慮して心身ともに健やかな子どもを育てるために、子どものありのままの姿を受けとめて子どもを理解、一人ひとりの個人差を把握し、職員間で共通理解としている。</p>		
58	A-2-(1)-② 障害のある子どもが安心して生活できる保育環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる。	Ⓐ・b・c

<p><コメント></p> <p>障がい児は在籍していないが、法人本部から発達支援担当者が障がい児に対する研修や巡回等が行われサポートしている。</p>		
59	A-2-(1)-③ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法が配慮されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>1日の流れは計画性を持って作成されている。延長保育を利用している子どもには補食、夕食が提供されている。異年齢の子どもと遊んでいる。子どもの1日の様子の引継ぎは担当者がボードに記入して遅番の職員が保護者に伝えている。</p>		
A-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場		
60	A-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>健康管理計画に於いて個人面談時に既往症や予防接種等の情報を得て、担当職員に周知されている。日常においては体調がすぐれない子どもについては保護者と確認してその日の食事や過ごし方に柔軟に対応している。</p>		
61	A-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>食事をする部屋は特別の配慮はないが、食事の準備や片づけは2歳児からお手伝いして、食に関心を深める取組がされている。保護者には園の食育の取組として、給食、おやつサンプルの提示、レシピの提供と保護者からの食に関する相談への対応を栄養士がおこなっている。</p>		
62	A-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>栄養士が中心になり、残食、検食等をもとに献立、調理に工夫を行なっている。保護者にはサンプルの提示やレシピ等で食事内容を知らせている。食事中巡回して食事の様子を見ている。季節の旬の物、行事食、手づくりのおやつ等が提供されている。</p>		
63	A-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>嘱託医による年2回の定期検診、年1回の歯科検診、毎月の身長、体重の測定、年2回の頭囲、胸囲の測定が実施され職員、保護者に伝え情報の共有をしている。</p>		
A-2-(3) 健康及び安全の実施体制		
64	A-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	a Ⓑ・c
<p><コメント></p> <p>アレルギー疾患、慢性疾患等の子どもの対応マニュアルが策定されている。主治医の指示のもと子どもの状況に対応している。アレルギー児の誤食がないようにトレーを色分けし、チェックファイルとチェックボードの確認をしている。職員には研修で周知している。他の子どもや保護者にもアレルギー疾患、慢性疾患等について、正しく理解できるような取り組みも望まれる。</p>		

65	A-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>栄養士を中心に衛生管理マニュアルが作成されている。本社からも定期的に担当者が訪問して、職員に対する研修が実施されている。</p>		

A-3 保護者に対する支援

A-3-(1) 家庭との緊密な連携		
66	A-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>給食だよりを配布して情報を提供している。献立表を配布して日々の給食のサンプルを提示して献立や量を伝えている。又、レシピ等の情報を提供して食生活を充実させるために家庭と連携している。</p>		
67	A-3-(1)-② 家庭と子どもの保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>日常的には送迎時の対話、連絡帳で情報交換をおこなっている。保護者懇談会、保育参観、運営委員会でコミュニケーションをとる取組をしている。</p>		
68	A-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>保護者の子育ての相談、個人面談等の個別の支援の取組を行っている。懇談会、運営委員会を通して話し合う場をつくっている。相談内容と支援の状況を記録して職員の役割分担を組織化していくことも望まれる。</p>		
69	A-3-(1)-④ 虐待に対応できる保育所内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>虐待マニュアルを作成して職員には研修会で周知している。疑いのあるケースは地域の関係機関と連携を取り、対応を行う取組をしている。保護者にも虐待及び防止に関しての啓発に努めることが望まれる。</p>		